



平成 28 年 9 月 8 日

各 位

会 社 名 ジオスター株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 栗山 実則
(コード番号 5282 東証第 2 部)
問 合 せ 先 執行役員
経営管理本部経理チームリーダー
古橋 義孝
(TEL 03-5844-1201)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

併せて、平成 29 年 3 月期の個別業績予想について、前期実績に対して大幅に上回る見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

① 連結通期業績予想数値の修正

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	27,000	1,650	1,640	1,080	34 円 52 銭
今回修正予想 (B)	30,100	2,000	2,000	1,300	41 円 55 銭
増減額 (B - A)	3,100	350	360	220	—
増減率 (%)	11.5	21.2	22.0	20.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	26,689	1,119	1,142	1,203	38 円 46 銭

② 個別通期業績予想数値の修正

(金額単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—円—銭
今回修正予想 (B)	28,900	2,200	2,200	1,500	47 円 95 銭
増減額 (B - A)	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (C) (平成 28 年 3 月期)	21,232	1,414	1,451	1,320	42 円 21 銭
増減額 (B - C)	7,668	786	749	180	—
増減率 (%)	36.1	55.6	51.6	13.6	—

2. 業績予想修正の理由

当社は、平成28年8月9日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」において、平成29年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想の修正を行いました。この度、第2四半期累計期間の見通しを踏まえ、今後のプロジェクト動向を精査した結果、通期業績見通しにおいても同様に、業績の上方修正を行うことが可能との見通しになりました。なお、業績予想修正の理由は以下の通りです。

連結売上高は、当社セグメント製品及び鋼材加工製品等が増加する見込みであることから、301億円（対前回予想 11.5%増）となる見通しです。（個別売上高は、対前期実績 36.1%増の 289 億円の見通し）

また、損益につきましては、売上増に伴う利益増に加え、各工場の設備投資・整流化対策・相互連携強化の継続実施による工場安定生産の継続や徹底した原価低減施策の推進により、売上総利益率が改善する見込みとなったことから、営業利益は20億円（対前回予想 21.2%増）・経常利益は20億円（対前回予想 22.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は13億円（対前回予想 20.4%増）となる見通しです。（個別の損益は、営業利益は対前期実績 55.6%増の 22 億円、経常利益は対前期実績 51.6%増の 22 億円、当期純利益は対前期実績 13.6%増の 15 億円の見通し）

（注）上記予想は、現時点において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上